



# 花王

須賀川市立第三小学校  
学校だより NO. 15  
令和6年10月30日  
発行者：校長 熊田順一郎

教育目標 ◇心身ともに健康で豊かな情操と創造性に富み、たくましい実践力のある児童の育成

## 青少年赤十字指導者研修会・学校公開



10月25日（金）に本校と三中を会場に「青少年赤十字福島県指導者研修会・学校公開」が行われました。

本校は、日本赤十字社福島県支部及び青少年赤十字指導者協議会が指定する県の研究推進校として、令和4年度から3年間、学校の教育活動全体を通して、青少年赤十字教育の研究を進めて参りました。

公開当日は県内外から約150名の参加者の皆様が来校され、本校では、研究の一端として第1、4、5学年の授業を公開いたしました。また全体会では、

本田琢哉教諭が現在まで実施してきた本校の研究の概要を発表いたしました。

3年間の継続研究で最も実感できたことは「主体的に行動する子どもを育てる」という点において、学校教育と青少年赤十字が目指すところは同じところだということです。公開した各授業では、青少年赤十字の目標である「気づき・考え・実行する」子どもたちの姿勢が随所に見られ、参観した皆様より称賛の意見が数多く聞かれました。3年間に渡る研究の成果を多くの方に御参観いただき、参観者の皆様にも青少年赤十字の理念と学校教育とのつながりについて実感していただくことができたものと思います。

## 宿泊学習に行ってきました（5年生）

5年生が10月10日（木）～11日（金）、那須甲子少年自然の家で1泊2日の宿泊学習を行いました。

1日目に予定していた茶臼岳登山は悪天候のため中止しましたが、自然の家の所員の皆様や森の案内人の皆様の御配慮で、自然の家周辺の沢歩きを行うことができました。

往復約5kmの沢歩きでは、目の前の大自然を楽しみながら、気持ちよく散策活動を楽しむことができました。また、夜はキャンプファイヤーで大いに盛り上がりました。

2日目は自然の家周辺で本格的なオリエンテーリングを楽しみました。また、退所の際、名残惜しそうにバスの中から所員の方や他校の児童に手を振る子どもたちの姿も印象的でした。

この宿泊学習は、一人一人が須賀川三小の子どもらしく、普段の望ましい生活習慣を生かしながら「気づき・考え・行動できる」姿を実現できた2日間でした。保護者の皆様には、準備等の御理解と御協力をいただきありがとうございました。

